

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和2年11月3日

公表: 令和2年11月10日

事業所名 さくら

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1		・利用者の多い曜日は人と人との間隔を保てる様配慮します。
	2	職員の配置数は適切である	6	0	・法令上必要数を必ず配置しております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	3	・入口にスロープを備え、事業所内にはジョイントマットを敷き転倒防止を図っております。	・洗面所に行く際、少し段差があり子どもが躓いてしまう可能性がある為、改善します。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	0	・常日頃から朝礼ミーティング等で業務改善を図っております。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	・保護者評価を1年に一度実施し、意見等を把握し業務改善に努めています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	・事業所入り口に掲示し、公開しています。 ・自己評価表を事業所のHPIに掲載しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	6		・行っていない為、実施を検討しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	3	・外部研修への参加や職員内研修を月に一度以上実施しています。	・月に一度の研修ではスタッフの資質向上が見込みづらく研修内容の充実と研修機会の増加を検討しております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	1	・モニタリングの期間中、アセスメントの見直し計画書の立案・作成を行っています。	・保護者のニーズ、利用者のニーズ共に情報不足を感じる事がある為、利用者の細かな分析を踏まえた個別支援計画を立案出来る様改善します。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	・職員全体でミーティングを行い、行事予定や活動プログラムを立案しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	・季節に合わせたプログラム等、子ども達と話し合い行事の立案等を行っています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	0	・朝礼時に課題量や時間配分等を利用者一人一人に合わせて、日々の利用者の状況に応じて細かく設定しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	・利用者の状況に合わせて作成を行っています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	・平日は毎朝、朝礼を実施し当日利用する子供についての情報共有や支援内容の確認を行っております。 土曜や祝日といった朝から利用者がある場合、前日に確認を行っております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	・支援終了後、翌日の朝礼で必ず昨日の支援を振り返り、情報共有を行っています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	・毎利用時に利用者一人ひとり連絡帳に学習の様子や支援内容を詳しく記録しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	0	・支援内容に変更があれば随時モニタリング会議を行ない計画の見直しを行っています。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6	0	・ガイドラインに沿った支援内容を組み合わせ合わせて支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	・各利用者の状況を最も把握したスタッフが参画しております。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	0	・利用確認表を基に送迎表を作成し変更等があればその都度保護者様と連携を取り調整を行う事を徹底しております。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	6		・現在医療的ケアを必要とするお子様や重症心身障害のお子様の利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	3	・利用者によっては児童発達支援事業所等との情報共有は行える事はありますが、主に保護者様からのアセスメントシートや口頭での情報を参考にしております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	6		・現在、対象となる利用者はいませんが、情報提供が必要になる場合は積極的に提供します。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	6		・研修への参加が不十分である為、積極的に参加出来る様に努めます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	6		・利用者様によっては、放課後等デイサービスの利用している事を他者に知られたくない保護者様もいらっしゃるため、機会は設けておりません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	6		・協議会主催の部会に定期的に参加しておりますが、積極的に参加は出来ておりません。今後、参加出来る機会を増やせる様務めます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	・送迎の際、利用時の様子や取組んだ事を保護者様にお伝えし共通理解に努めております。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	0	・日々の生活において困っている事や子育てについての支援や助言を行っております。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	・契約の際、説明を行いご不明なご質問がありましたらその都度説明を行っております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	・随時面談や相談を受ける体制を整えており、相談があった場合は助言や支援を検討実施出来る様に努めています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	6		・要望がございましたら保護者会等を検討いたしますが、プライバシー保護やコロナ禍の情勢も相まって開催は難しい状況でございます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	・苦情については対応の体制を整備し職員間での情報共有の徹底を行い、原因、経緯、今後の対応について話し合います。尚且つ保護者に迅速な対応が出来る様心がけております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1	・月に1度来月の行事予定を布時し、定期的に、SNSや事業所内の掲示板などで活動内容や行事お知らせをしております。	
	35	個人情報に十分注意している	6	0	・個人情報記載があるケース記録やファイルは鍵を掛けた書庫に保管し個人情報の漏洩防止を徹底しております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	・言葉や絵カードを用いて説明し意思の疎通を図っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	0	・高齢者デイサービスへ定期的に訪問し、イベントを行い地域交流を図っております。	・現在は社会情勢を鑑み交流を控えております。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	0	・契約の際に緊急時対応マニュアルを配布し、保護者へお伝えしています。	
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	・月に一度、防災についての勉強会を必ず行い防災への知識を高めています。		

非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	・虐待に関するセミナー等に参加したり事業所内で職員同士で虐待についての研修を実施しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6		・現在、身体拘束が必要な利用者はありませんが、必要な場合、子供や保護者様に説明し了承を得た上で、個別支援計画所に記載致します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	6	・医師からの指示書はありませんが、保護者様に確認を行い対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	1	・マニュアルを策定し、報告等が速やかに行える様にしています。またヒヤリハット事例検討会を実施し、職員間で共有し対策を検討するなどの体制を取っています。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表: 令和2年11月10日

アンケート期間: 令和2年10月1日～令和2年10月31日

事業所名 さくら

保護者等数(児童数)28名 回収数15名 割合53%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2	0	1	・活動と学習が分かれていても少し広いと尚良い。	・広い事業所ではなく、限られたスペースでの支援な為、常に事業所内のスペース確保を意識したテーブルや椅子等の配置に気を配っております
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1	0	3	・コロナ禍での開所中、いつも変わらず笑顔で対応してくれた。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1	0	3		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	15	0	0	0		
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	15	0	0	0	・毎月のイベントは楽しいイラスト入りでどれに参加したい?とワクワクしている。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	3	4	3	・現在はコロナ対策で控えていると思う。	・コロナ禍以前は、地域のデイサービスとの交流はありましたが、現在の情勢を鑑み現在は交流を控えております。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	0	0	0	・毎月、丁寧な書面で伝えてくれる。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	15	0	0	0	・学習において要望を理解し、確実に成果を感じる。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	0	1	0	・面談の他、送迎時、電話での問い合わせの際、細かな心配をしてくれて、アドバイスを活かすことが出来ている。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	6	3		・定期的に保護者様との面談を行っておりましたが、コロナ禍において現在は面談等は控えさせて頂いており、送迎時やお電話にてお話を伺っております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	0	5	・些細な要望にも、色々考えて対応してくれて感謝している。	・苦情があった場合には、原因・経緯・今後の対応についてスタッフ全員で話し合い共通認識の下、迅速に対応する事に努めて参ります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	0	0	0	・連絡帳を読むと子どもの様子がよくわかる。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	0	0	1	・ホームページを見ると、学年が上がった先にどんな利用が出来るか分かりやすく書かれている。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2	0	1		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	0	3	・避難訓練は定期的に行っていて、特にクイズは意欲的に参加している。	
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15	0	0	0	・とても楽しみにしている。	
	18 事業所の支援に満足しているか	15	0	0	0	・とても満足している。安心して仕事に出る事が出来ている。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。